

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2019年6月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

| |
|------------------|
| 1位：自動運転システムの世界市場 |
| 2位：次世代電池シリーズ (7) |
| 3位：CASEの市場動向 (2) |

⇒

| | |
|------------------|-------|
| 1位：自動運転システムの世界市場 | 33.9% |
| 2位：次世代電池シリーズ (7) | 21.8% |
| 3位：CASEの市場動向 (2) | 16.3% |

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

すっきりと3連単の中です。1位の「自動運転システム」が2位以下に大きな差をつけた格好ですが、分かりやすい本命だったと思います。一方、2位と3位となったシリーズモノがこの後どうなるか、相手関係だと思いましたが、早くも気になっています。特に、4位となった「次世代先端デバイス動向 (2)」は3位の「CASEの市場動向 (2)」に対し2.1ポイント差ですので、今号で逆転の大駆けも期待できる状況です。

と、既に今号に話が移ってしまっていますが、今号の出走テーマは下記5本です。

- ・次世代電池シリーズ (8) Li-S 電池の動向 ～市場編～
- ・次世代先端デバイス動向 (3) 超格子デバイス
- ・CASEの市場動向 (3) : Autonomous
- ・シングルボードコンピューターと応用展開
- ・金属粉末射出成形 (MIM) 市場

予想は下記の通り。さきほどまで「次世代先端デバイス」の大駆けに触れていましたが、結果、そこではない選択をしているところが私らしいと思っています。1～2位は単純に今号結果からのスライド決着になるというのを予想の軸とし、「金属粉末射出成形」をピックアップしました。3D積層/3Dプリンティングなどがもてはやされていますが、実質ビジネスを着々と進めているところを好感した次第です。

2019年7月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：次世代電池シリーズ (8) Li-S 電池の動向 ～市場編～
- 2位：CASEの市場動向 (3) : Autonomous
- 3位：金属粉末射出成形 (MIM) 市場

編集 A